

第3学年〇組 学級活動(1)指導案

日時 令和〇年〇月〇日(〇)第〇校時
場所 〇年〇組教室
指導者 八代市立〇〇中学校 〇〇 〇〇

- 1 議題 「最優秀賞をとるために、最上級生にふさわしい合唱コンクールの取組を考えよう」
(1) 一ウ

- 2 議題について
(1) 生徒の実態

本学級は、明るく元気で、何事にも一生懸命に取り組む生徒が多い。学校行事など、みんなで取り組むことが好きな生徒が多く、委員会企画のクラスマッチにも意欲的に取り組むことができる。9月に行われた体育大会では、目標に向かって協力し、集団の一員として役割を果たそうとする生徒がたくさん見られた。

合唱コンクールへの取組に関しては、課題曲、自由曲が決まってからは、毎時間の授業をととても大切に、パートリーダーを中心に、合唱練習に取り組み、クラスのために考えて行動する生徒もおり、中学校生活最後の合唱コンクールに対する強い思いを感じることができる。そのため、合唱コンクールに向け、話し合い活動を取り入れた学級会を行い、さまざまな意見から合意形成を図り、具体的な実践を通して、集団としての力の更なる向上につなげていきたい。

- (2) 議題設定の理由

2学期に行われる合唱コンクールは、9月に行われた体育大会と同様に、学校行事であるが、学級単位での活動も多い。この時期には、「先輩のような歌声で歌いたい」と、どのクラスも熱心に練習に取り組む生徒の姿が見られ、本校の伝統が引き継がれている。普段の音楽の授業に加え、朝、昼休み、放課後に学級の練習が生まれ、取り組んでいる。これまで2回の合唱コンクールを経験し、今年度は、最高学年として、クラス一丸となって、一つの作品を仕上げたいと頑張っているところである。

そこで、学校行事のねらいを十分に理解し、合唱コンクールの取組において、実行委員と学級委員を中心に学級会を開き、話し合い活動を行う。この話し合い活動によって、合意形成を図り、その後の活動において、一人一人が主体的に活動するきっかけとなるよう、また、「一生懸命取り組む」、「心を込めて歌う」などの一人一人の思いを大切に、生徒の団結と集団としての力を高めていくことをねらいとして考え、この議題を設定した。

- 3 資質・能力を育むための学びの過程における支援の工夫

【つかむ段階】体育大会に向けた学級の取組を振り返り、「最後の合唱コンクールを充実感、達成感を味わって終われるためには、どのような取組をしたらいいか」一人一人を考えさせる。その後、活動計画を作成・提示し、話し合いの流れを全体で共有する。

【深める段階】学級会において、提案理由を振り返り、本時の目標・内容・流れを共有させる。そして、話し合いでは、取組についての方法などの考えを出し合い、整理しながら、学級全員が取り組める内容へと意見をまとめさせる。また、出された考えを短冊に書いて黒板に貼り、可視化・構造化しながら話し合いをスムーズに進めたり深めたりする。

【生かす段階】「最上級生にふさわしい合唱コンクールの取組」について、生徒が主体となって話し合い、計画をし、実践していく。このような取組を通して、様々な活動への課題解決の仕方を見付ける機会になったり、活動への達成感や自己有用感を味わい、さらに次の活動への意欲を高め、学級・学校生活への参画意識を高めていく。

- 4 目標

- (1) 学級や学校生活上の諸問題を話し合っ解決することや友達と協働して取り組むことの大切さを理解し、合意形成の手順や活動の方法を身に付けている。

【知識及び技能】

- (2) 学級や学校の生活をよりよくするための課題を見だし、解決するために話し合い、多様な意見を生かして合意形成を図り、協働して実践している。

【思考力、判断力、表現力等】

- (3) 生活上の諸問題の解決や、協働し実践する活動を通して身に付けたことを生かし、学級や学校における人間関係をよりよく形成し、友達と協働しながら日常生活の向上を図ろうとする態度を育てる。

【学びに向かう力、人間性等】

5 資質能力を育むための学びの過程(活動計画)

段階	過程	日時	生徒の活動	指導上の留意点	育む主な資質・能力
つかむ段階	課題の発見・確認	9 / 24 (火)	○帰りの会 ・アンケート調査「合唱コンクールに向けての取組を考えよう」の実施	・各自の考えや意見を書き込めるようにアンケートを工夫する。	【知識及び技能】 合唱コンクールの意義や話し合うこと、話し合いの進め方を理解し、教師の指導のもと、生徒が活動計画を作る。 【思考力・判断力・表現力等】 友達の意見を事前に集約、分類し、話し合いの論点を明らかにし、計画的な話し合いの準備を進めている。
		9 / 30 (月)	○第1回計画委員会 ・議題の選定と提案理由、話し合いのめあての練り上げ ・小柱の確認→紙に記入	・提案理由が明確になるように助言する。	
		10 / 2 (水)	・話し合いの議題と提案理由を事前に発表	・話し合う内容について自分の考えを持てるように助言する。	
		10 / 8 (火)	・議題に対する自分の考えを学級会記録に記入。	・自分の考えとその理由がわかるように記入させる。	
		10 / 15 (火)	○第2回計画委員会 ・調査結果の確認→意見の集約 ・役割分担、本時の活動の流れ、板書計画を検討する。 ・活動計画を作成する。(提案理由、めあて、決まっていることの確認)	・学級一人一人の意見を大切にし、それを反映させるようにに助言する。 ・出された意見から話し合いの見通しがもてるように助言する。	
		10 / 16 (水)	・必要に応じて短冊に記入する。	・学級会記録に、励ましの言葉等を記入し、話し合いの意欲を高める。	
深める段階	解決方法の話し合い・決定	10 / 24 (木)	<p>議題 最優秀賞をとるために、最上級生にふさわしい合唱コンクールの取組を考えよう！</p> <p>①学級の練習（各20分間）の使い方を考えよう。 ②練習を充実させるための約束と工夫を考える。</p>		
生かす段階	決めたことの実践		○帰りの会 ・学級会記録の回収	・一人一人にコメントや助言をつけ、返却する。	【学びに向かう力・人間性等】 学級の一員として、自覚を持ち、自分の役割を考え、決めたことを見通しをもって実践している。 【思考力・判断力・表現力等】 活動を通して、反省したことや学んだことを振り返り、「何ができるようになったか」を自覚させ、今後の学校生活に生かそうしている。
		10 / 25 (金) ～	○朝、昼休み、放課後等 ・決まったことの実践	・学級で決めた約束と決まりを守って、合唱練習に取り組む。	
		11 / 12 (火)	○帰りの会等 ・決まったことの実践の検証	・学級会で決めた約束や決まりを守って、取り組んでいるか、振り返りを行う。	
		11 / 13 (水)	○合唱コンクール当日 ・課題曲、自由曲	・これまでの取組を振り返り、意欲を高めて本番に向かわせるように助言する。	
		11 / 19 (火)	○学級活動 ・合唱コンクールの振り返り	・合唱コンクールまでの取組と当日の合唱について振り返りを記入させる。	

6 本時の目標

- 「最上級生にふさわしい合唱コンクールの取組をし、充実感や達成感を味わって終わりたい」という目的を意識しながら、話し合い活動を通して、さまざまな対立する意見から合意形成を図りながら、学級の取組について考えることができる。
- 話し合いを通して、自分のために、学級のために自分にできることを考え、実践していこうとする態度を育てる。

7 本時の展開

段階	話し合いの流れ	生徒の活動	支援と評価（資質・能力）
つかむ 10分	1 はじめの言葉 2 計画委員の紹介 3 議題の確認	<p style="text-align: center;">議題 「最優秀賞をとるために、最上級生にふさわしい合唱コンクールの取組を考えよう」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・合唱コンクールに向けて、意欲的な話し合いを促す呼びかけができるようにする。
	4 提案理由の説明		
<p>体育大会では、最後まであきらめずに頑張り、とてもいい思い出ができました。今度は、合唱コンクールでも最優秀賞をとろうと頑張っていますが、今の合唱に満足せず、改善点を見つけ、自分の役割をしっかりと果たし、クラスの一人一人が一生懸命取り組むという意識をもって、最後の合唱コンクールを充実感や達成感を味わって終われる練習にしたいです。</p>			
出し合う 比べ合う 30分	5 決まっていることの確認 6 話し合いの進め方 ・小柱の確認 ・めあての確認	<ul style="list-style-type: none"> ○本番11月13日(水) ○歌う曲 課題曲「友～旅立ちの時～」自由曲「証」 ○練習可能な時間 朝、昼休み、放課後（それぞれ約20分ずつ） 	<p style="text-align: center;">（話し合いのめあて） 自分の意見もちながら、相手の意見にも耳を傾ける。 友達の意見につなげて、一人1回以上発表する。</p>
	7 話し合い	<ul style="list-style-type: none"> ・短冊に準備した意見を黒板に貼る ・友達の意見を理解するための質疑 ・応答を行う。（予想される生徒の反応） <小柱①> ・朝は声出しをかねて、課題曲自由曲2回ずつ歌う。 ・昼は10分間パート練習をし、残りの時間で合わせる。 ・放課後は、2回ずつ歌いながら、パートリーダーや指揮者が気付きを出し合い、部分練習を入れる。 <小柱②> ・時間を守る。 ・最後の合唱コンクールだから、一生懸命に歌う。 ・合唱コンクールまでに合計100回歌う。 ・お互いが気持ちよく歌えるような声かけをする。 	
振り返り 10分	8 決まったことの発表 9 先生の話 ・振り返りをする。 10 終わりの言葉	<ul style="list-style-type: none"> ・決まったことをはっきりと伝える。 ・学級会の内容を振り返り、良かった点や反省点などを振り返る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人が自信をもって発言できるように、学級会記録に事前に励ましのコメントを添えておく。 ・小柱①②については事前に自分の考えとその理由を学級会の記録と短冊に記入させておく。 【思考力・判断力・表現力等】 学級の一員として自分の役割と責任を自覚し、他の生徒の意見と折り合いを付けながら、よりよい方法について考え、判断し、実践している。 ・今後の合唱コンクールに向けて、意欲的に取り組めるように励ましを行う。 ・たくさんの意見を出し合い、合意形成までの話し合いや折り合いをもった意見について、称賛するように促す。また、決まったことをみんなで協力して実践していくことが大切であり、今後の合唱コンクールに向けて、意欲的に取り組めるよう励ます。